

06/28・円下落、一時 161 円台 実需のドル買い優勢 <1>

介入効果消失 政府が助長、動けぬ日銀 物価高対策、円安促す

06/29・バイデン氏「高齢不安」拍車 米大統領選テレビ討論会 トランプ氏「勝利」67%

民主に候補交代案 大統領・陣営は否定 米メディア、バイデン氏を酷評

- ・生成 AI 寡占警戒強まる 米当局 健全競争へ規制探る <2>
- ・マイクロソフトとオープン AI 提携 EU、独禁法違反調査へ
- ・米 S&P500、3.9%高 4~6 月 エヌビディア 1 社で上昇分の 4 割
- ・欧州委員長フォンデアライエン氏続投 EU 首脳が合意 安保・産業強化を重視
- ・仏下院選「投票行く」7 割 民間調査 電撃解散で関心 極右候補追い風

07/01・GDP マイナス 2.9%に下方修正 1~3 月年率改定値 公共投資下振れ

- ・仏極右、得票率首位に 下院選挙初回 与党、左派と協力探る <3>
- ・風力特許、競争力中国 1 位 再生エネ、技術急成長 米欧、産業保護動く
- ・10 年債、表面利率 1.1% 大規模緩和前水準に上げ <4>
- ・税込 72.1 兆円 4 年連続最高 昨年度 法人・所得税が堅調

07/02・EU 議長国にハンガリー 新中ロ姿勢など懸念の声 <5>

- ・年金試算、減少幅 6%に 厚労省 年 1.1%成長時 横ばいなら 2 割 <6>
年金目減り、就労増で縮小 出生率の想定高く (1.36、23 年 1.20)
「65 歳まで納付」案は見送り

07/03・紙幣新しい顔に 渋沢 1 万円 津田 5 千円 北里 1 千円 日銀、銀行に供給開始

07/04・老後年金底上げ急ぐ 年金、OECD 平均の 6 割 公的年金頼み限界

- ・米最高裁、大統領「公務なら免責」審理差し戻し 特権拡大する恐れ <7>
9 名の判事中 6 名の保守派 バイデン氏「危険な前例」 リベラル派判事「法を超えた王」
- ・選挙戦継続の可否検討 NY タイムズ報道 バイデン氏、大統領選巡り
ホワイトハウス報道官「全くの虚偽だ」
- ・外国人材、97 万人不足 40 年推計、前回 (22 年、42 万人) から倍増
韓国や台湾など受け入れ拡大 62.3%が 3 年以内に帰国
- ・中ロ「外部の干渉反対」首脳会談 台湾・南シナ海 米欧念頭に
上海協力機構 (カザフスタン) 出席に合わせて グローバル・サウス結束を促す方針確認
- ・日経平均一時 4 万 1100 円台

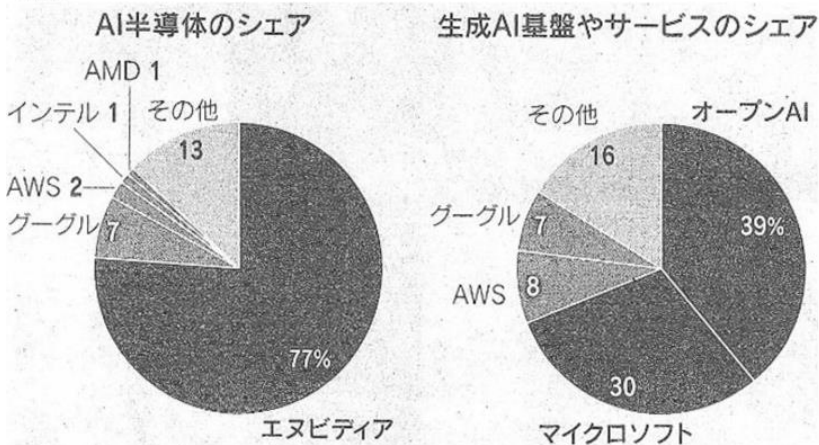
<1> 介入の円安抑止効果は2カ月で消失 (1ドル=円)



<5>

EUとハンガリーの外交政策		
	EU	ハンガリー
ロシア	制裁を継続・強化	制裁に消極的
ウクライナ	巨額の支援実施。EU加盟交渉を推進	EU加盟に反対。支援に慎重で早期停戦を要求
中国	過剰生産を問題視。中国産EVに追加関税	中国のEV企業の投資誘致。関係強化鮮明に
米大統領選	干渉せず	トランプ氏への支持を公表

<2>



(注) 英オムディア。データセンター用の2023年、四捨五入の関係で合計は100%にならない

(注) IoTアナリティクス調べ

<6>

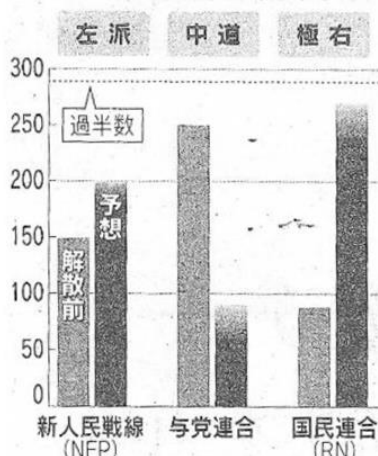
経済シナリオごとの年金給付水準

経済シナリオ	前提の實質経済成長率	将来の所得代替率	24年度所得代替率から の低下率
高成長ケース	1.6%	56.9%	▲7%
成長ケース	1.1	57.6	▲6
横ばいケース	▲0.1	50.4	▲18
マイナス成長ケース	▲0.7	33~37	▲4割

(注) ▲はマイナス。所得代替率はモデル年金。厚労省資料で作成。マイナス成長ケースは59年度に積立金が枯渇

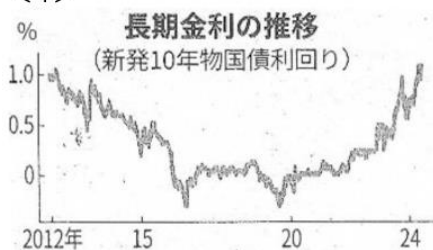
<3>

フランス総選挙の議席予想



(注) 予想はIfopが初回投票を踏まえ算出し、幅がある

<4>



<7>

最高裁が示したトランプ氏の4つの罪状に対する判断

1	司法省高官らに選挙不正を調査するよう指示	憲法上の権限の範囲であり完全に免責
2	ペンス副大統領(当時)に選挙結果を覆すよう圧力	公務であり推定上免責
3	州当局者に選挙人の投票先を自分に変えるよう説得	公務か私的行為かの判断を地裁に差し戻し
4	SNS等で支持者らに議会議事堂に向かうよう呼びかけ	